

「参画・協働出前会議(仮称)」の開催について

1 趣旨

参画や協働の実施状況や今後の推進方法について、多様な県民との意見交換を行うため、少人数単位での「出前会議(仮称)」を、参画・協働推進専門委員会委員も参画し、多様な方法、形態で開催する。

2 実施時期

平成 17 年度上期(概ね 6 月～9 月を想定)

3 実施方法

(1) 小グループ単位で意見交換

1グループの想定人数：10～20人程度

開催回数：5～10グループ程度

(想定されるグループ例)

- ・実践活動家(キー・パーソン)
- ・若い世代(高校生、大学生)、退職者
- ・地域団体
- ・ボランタリーグループ、NPO 等

開催方法：意見交換するグループの会合の場へ出向き開催、または、地域夢会議の場などを活用して開催

(2) 進め方

趣旨説明

意見・提言

(参画・協働推進専門委員会委員、県民局、参画協働課職員も参加)

(3) 意見交換の論点

(県民の視点から参画と協働の評価)

- ・参画と協働の状況はどうか(参画と協働は進んでいる、ほとんど浸透していない、一部の人が熱心に取り組んでいる等)
- ・参画と協働による地域づくりを支援する県の施策・事業のなかで、役に立っている事業、改良すべき点をあげる

(課題)

- ・参画と協働の推進について、どのようなやりにくさ、問題点、課題があるか

(今後の取り組み方向)

- ・参加と協働を推進するためにどうすればよいと考えるか。
- ・具体的な提案等はないか。

4 予算

各県民局 340千円